年間授業計画 新様式例

高等学校 令和８年度（２学年用） 教科 地理歴史 科目 地理総合

教 科： 地理歴史　　科 目： 地理総合　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：（１組：横山）（２組：横山）（３組：横山）（４組：横山）（５組：横山）

使用教科書：（ 東京書籍『地理総合』、帝国書院『標準高等地図』 ）

教科 地理歴史 の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】様々な事象に対して、歴史的地理的な視点で捉える知識を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】社会課題や国際課題に対して持続可能な社会の実現方法を考察する。

【学びに向かう力、人間性等】授業を通じて社会課題に触れ，社会形成者であることの意識を深める。

科目 地理総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
学習を通じて、諸事象についての基本的な知識を身につけるとともに、地理的な視点で捉えることのできる能力を身に付ける。	諸課題の背景にある地理的な要因を捉え、持続可能な社会の実現方法を考察し、表現する。	社会形成者であることの自覚を深め、諸課題を解決するために必要な地理的技能を身に付ける姿勢を持つ。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	地図と地理情報システム 【知識及び技能】 平面から空間を想像し、地図の種類を使い分ける力を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 地図の特性を把握し、題材に合わせて地図を使い分けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 平面から立体を、地図から情報を読み取ることに興味を抱かせる。	・緯度経度、時差、世界地図（図法）、地形図、主題図、地理情報システム（GIS） ・授業プリント	【知識・技能】 平面から空間を想像し、地図の種類を使い分ける力を身に付けている。 【思考・判断・表現】 地図の特性を把握し、題材に合わせて適当な地図を選択できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 平面から立体を、地図から情報を読み取ることに興味を抱いている。	○	○	○	9
	定期考査			○	○	○	1
	資料から読み取る現代世界 【知識及び技能】 統計資料を含む複数の資料から情報を読み取る方法を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 統計資料を含む複数の資料から情報を読み取り、考察する力を身に付けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 統計資料を含む複数の資料から情報を読み取ることに興味を抱かせる。	・統計資料、移動、交通、貿易 ・授業プリント	【知識・技能】 統計資料を含む複数の資料から情報を読み取る方法を理解している。 【思考・判断・表現】 統計資料を含む複数の資料から情報を読み取り、考察する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 統計資料を含む複数の資料から情報を読み取ることに興味を抱いている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○	○	1
2学期	人々の生活文化と多様な地理的環境 【知識及び技能】 自然環境の形成過程と土地利用および生活文化について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 写真や雨温図、地形図を用いて、土地利用や生活文化の多様性を読み取らせる。 【学びに向かう力、人間性等】 自然環境と人間の生活が密接に関わっていることに興味を抱かせる。	・生活文化、山地、平野、海岸地形、気候区分、産業、宗教 ・授業プリント	【知識・技能】 自然環境の形成過程と土地利用および生活文化について理解している。 【思考・判断・表現】 写真や雨温図、地形図を用いて、土地利用や生活文化の多様性を読み取ることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然環境と人間の生活が密接に関わっていることに興味を抱いている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○	○	1
	さまざまな地球的課題と国際協力 【知識及び技能】 人類が抱えるさまざまな地球的課題について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 写真や資料からさまざまな地球的課題について読み取らせる。 【学びに向かう力、人間性等】 持続可能な社会を実現するための国際協力に興味を抱かせる。	・地球環境、資源エネルギー、人口、食料、都市、民族、持続可能な社会 ・授業プリント	【知識・技能】 人類が抱えるさまざまな地球的課題について理解させる。 【思考・判断・表現】 写真や資料からさまざまな地球的課題について読み取ることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 持続可能な社会を実現するための国際協力に興味を抱いている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○	○	1
3学期	自然環境と防災/生活圏の調査と地域の展望 【知識及び技能】 日本の気候的特徴と災害との関係性について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 過去の事例や生活圏での事例から日本で起こり得る災害を想像し、災害時に取るべき行動について考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 起こり得る災害とその時に取るべき行動を想定させる。	・地震、津波、火山、台風、集中豪雨、都市災害、災害史、防災 ・授業プリント	【知識・技能】 日本の気候的特徴と災害との関係性を理解している。 【思考・判断・表現】 日本で起こり得る災害を認識し、災害時に取るべき行動を考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 起こり得る災害とその時に取るべき行動を想定している。	○	○	○	14
	定期考査			○	○	○	1
							合計 70